

きいて・めもして・こたえよう

ざりがにの かいかた

なまえ _____

きくめあて 「よいする もの」「えさ」「^き気を つける こと」を メ
モしましょう。

^{みず}水の ふかさ・わけ

^{なんにち}えさ（何日に ^{なん}何かい）

かくれる ばしょ

ほうそうが おわったら、ひらいて もんだいに こたえましょう。

(1) ^{みず}水は、どれくらいの ^{ふかさ}に しますか。あう ものに ○を つけましょう。

ア せながら ^{すこ}少し 出るくらい

イ いっぱいまで

ウ そこが ^{ぬれる}くらい

(2) えさは、^{なんにち}何日に ^{いち}一かい あげますか。

(3) ^{かくれる} ばしょとして ^い入れる ものは、なんですか。あう ものに ○を つけましょう。

ア うえきばち

イ ^{ぬいぐるみ}

ウ いし

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声を流す）。読む回数：2回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

ざりがにの かいかたを せつめいします。

まず、水そうに、あらった 小いしと 水を 入れます。水は、ざりがにの せなかが 少し 出るくらいの ふかさに します。ふかすぎると、いきが できません。

えさは、二日に 一かい、にぼしや やさいを 少し あげます。あげすぎると 水が よごれます。

かくれる ばしょとして、うえきばちを よこに して 入れて あげると、ざりがに は あんしんします。

めものれい

水 せなかが 少し出るくらい（ふかすぎ×）

えさ 二日に一かい にぼし・やさい（あげすぎ×）

かくれば うえきばち よこに

こたえと かいせつ

（1）ア（せなかが 少し 出るくらい）

「ざりがにの せなかが 少し 出るくらいの ふかさ」と いって いました。ふかすぎると いきが できません。

（2）二日（に 一かい）

「えさは、二日に 一かい、にぼしや やさいを 少し あげます」の ところです。

（3）ア（うえきばち）

「うえきばちを よこに して 入れて あげると、あんしんします」と いって いました。